

情報技術検定

情報技術検定は、工業技術者として必要な基礎的情報技術に関する知識と技能を認定する民間資格です。

全国商業高等学校協会主催の[情報処理検定](#)と比べて、ハードウェアの仕組みやソフトウェアのアルゴリズムなどに重点が置かれています。

3級から1級まで分かれています。本校では**3級と2級の取得**を目指します。

試験内容

■ 3級

- コンピュータと社会
- 数の表現と論理
- コンピュータの構成と利用
- アルゴリズム
- プログラムの作成能力（BASICまたはC言語のいずれかを選択）

■ 2級

- 数の表現と演算
- 論理回路
- ハードウェアの知識
- ソフトウェアの基礎
- コンピュータの利用
- アルゴリズム
- プログラムの作成能力（BASICまたはC言語のいずれかを選択）

試験日程

6月、1月

検定料（テキスト代）

500円

平成27年度の資格取得状況

その他

ジュニアマイスターにおいて、2級は4点、3級は2点が加算されます。